

2026 年度入試 筑波大学附属小学校 A グループ男子・女子 試験内容 <速報>

●受付

- ・門前に先生がいてアナウンスをしている。1.校舎に入る前に室内履きを履く。2.試験は2時間程度かかること。3.トイレ誘導をすること。4.携帯 OFF。を指示される。
- ・講堂に移動して受付。受験番号順（アルファベットごとに列が分けられる）に受付し、番号が書かれている席に着席。1 クラス最大 30 名。受験票を本人に渡し、本人確認がされる。
- ・受験番号表示は、前年同様に左胸と右肩に貼るシールに代用。講堂のスクリーンに指示が書かれている。
- ・受験生はクラスごとに整列し（通路側に子どもを座らせるよう指示あり）、先生の引率のもと教室に移動。準備が整ったクラスから誘導されていく。受付後から試験教室誘導まではクラスごとに経過時間が異なる。
- ・保護者席に記入ボードが置いてある。中に作文記入用紙が挟まっている。作文用紙以外は片付けてしまうように指示される。
- ・講堂に保護者だけになると、注意事項の説明、作文課題発表、学校紹介のビデオを見る。ビデオを見ながらアンケートの裏面にメモを記入している方が大半。
- ・校長先生からの話の後、作文を書く（記入時間は 25 分）。メモは作文用紙の裏側に書くよう指示される。作文の課題は正面のスクリーンに表示され、作文用紙の欄に書き込む。その他、具体的な指示は裏側に書き取る。作文記入後、受験票が返却される。
- ・解散まで保護者は講堂で待機。最速で退場した組は 10 時 45 分頃。女子は 14 時 30 分頃。受付から約 2 時間弱で終了。

●保護者の過ごし方

<前年との共通点> 学校紹介のビデオを先に視聴してからアンケートを記入

<アンケート用紙> 直前講習<P 学力>で配布した見本と同じ用紙。A4 サイズ 13 行。

A グループ男子 ★課題「わが子の成長と保護者のサポート。」

1.筑波の授業を含む日常生活を通じた学び

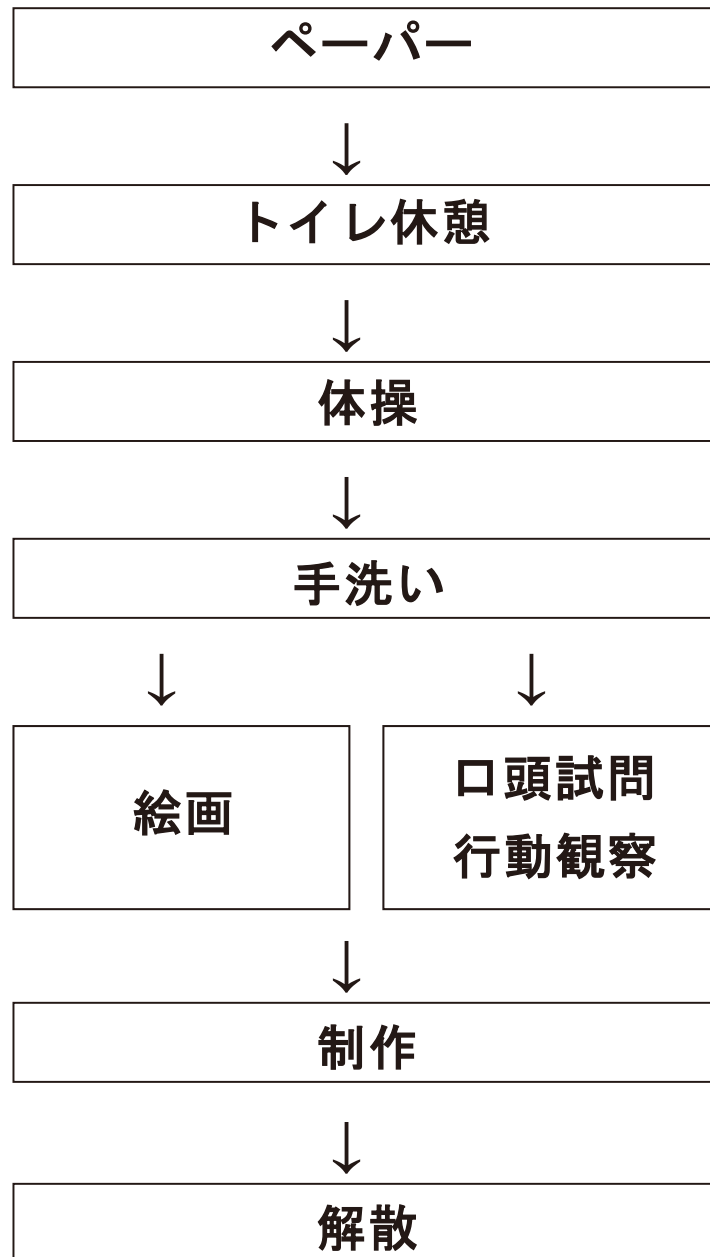
2.学校行事を通じた学び

上の2点と校長先生の話をつまみ、親はどのようにサポートするのか、具体的に記入してください。

※上記3項目の回答を織り交ぜて文章で記入する。アンケート用紙に番号を記入し、その続きから回答を記入。また、ナンバリングされていないが「PTA活動に参加されるか」についても回答すること。上記は講堂スクリーンに表示される。テーマに基づく考えは“具体的に記入するように”の部分が波線で強調されている。

●試験の流れ

＜定員＞ペーパーと制作は 30 名一斉実施。それ以外の考査は 15 名ずつに分けて実施。体操のみ別室。
なお、実施クラスによっては順序が変わっている可能性もある。



●ペーパー

当スクールと同様に電子黒板（プロジェクター）にて問題説明。1 枚目がお話の記憶、2 枚目に図形。イチゴパックのような箱の中にクーピーペンが 6 本。色は、赤色・青色・緑色・橙色・黄色・黒色。箱は 2 つ重なっており、下の箱には制作の材料が入っている。入室時に机の上にペーパーが表の状態置いてある。お話の記憶開始前にペーパーを裏返しにするように指示がある。

1 枚目-お話の記憶＜A グループ男子＞

＜問題数＞10 問

＜筆記具＞赤色のクーピーペン ※別の色で塗る問題もある

＜ペーパーの向き＞横向き B4サイズ程度。問題の配置は2列で、各5問ずつ印刷されている

※お話、設問はすべてスピーカーによる聞き取り。

（A グループ男子・お話再現）

たかしくんは朝起きるととても寒かったので窓から外を見ました。「ジングルベル、ジングルベル、鈴が鳴る♪」外は雪がたくさん降っていました。「今日はお友だちのクリスマスプレゼントを買うんだ。急がなくちゃ。」と言って身支度を整えました。お友だちは風邪をひきやすいのでマフラーを買おうと思っています。階段を下りてお母さんに「母さん、外は雪が降っているよ。積もるかなあ。」と言うと、「今日は寒いから、帽子をかぶった方がいいわよ。」と言われました。たかしくんは部屋に戻って帽子を探しました。探していると野球帽が出て来ました。お父さんがよくかぶっていて、とてもカッコいいものです。たかしくんは「よし、これにしよう。」と言ってかぶるとまた階段を下りてお母さんのもとへ向かいました。それを見たお母さんが「野球帽では寒いんじゃない？毛糸の帽子の方が暖かいわよ。」と言ったので青い毛糸の帽子を探しに戻り、被りました。たかしくんがリビングに行くと、お母さんが大笑いしている声が聞こえました。何をしているのか見に行くと、お姉ちゃんが緑色の手袋をつけて半そでのTシャツで立っていました。お母さんが「それでは寒いわ。急いで着替えていらっしゃい。」と言ったのでお姉ちゃんも着替えに行きました。みんなの支度が終わったのでデパートに出発です。家の前のバス停から向かいます。お父さんとお母さん、お姉ちゃんとたかしくんで隣同士で座ります。みんなでバスに乗って座り、お話ししながら乗っていると、お母さんが「最近運動不足だから、ここで降りて走って向かうわ。」と言って家から3つ目のバス停で降りていきました。デパートに着きました。少し待っていましたが、お母さんはなかなか来ません。そこでお父さんとお姉ちゃんとたかしくんは先に買い物をすることにしました。デパートに着くと、たかしくんが「おもちゃを見に行ってくる！」と走って4階のおもちゃコーナーに向かいました。お父さんが「たかし、今日は何を買いに来たんだったかな。」と言いました。それを聞いて、たかしくんはハッとして「そうだった。今日はプレゼントを買いに来たんだった。」と言って洋服売り場へ向かいました。するとお友だちに似合いそうな素敵なマフラーが見つかったので店員さんにリボンをかけてもらいました。マフラーを包んでもらっている途中、たかしくんは「そういえば、お友だちはぬいぐるみが好きだった気がする。」と思いました。そこでお父さんに「お友だちはぬいぐるみも好きなんだよ。だからぬいぐるみもプレゼントしたらどうかな。」と言いました。お父さんは「それはいいアイデアだね。おもちゃコーナーを見に行こうか。」と言いました。おもちゃコーナーに着くと、ぬいぐるみがたくさん並べてあるコーナーがありました。どれにするかじっくり見ていると、かわいいウサギのぬいぐるみを見つけたのでこちらも店員さんにリボンをかけてもらいました。買い物が終わったのでデパートの外に出ました。するとお母さ

んが息を切らしてやってきました。お母さんは「さっき、サンタさんに会ったのよ。」と言って、雪だるまのぬいぐるみを見せてくれました。ぬいぐるみには橙色のボタンが3つついています。お姉ちゃんが「サンタさんに会ったなんていいなあ。」と言いました。帰りは全員でバスに乗りました。お母さんが「今年の冬休みはどこに行きたい？」とお姉ちゃんに聞きました。それを聞いたお父さんは「おばあちゃんの家に行こうよ。」と言いました。お姉ちゃんは「そしたらスケートがしたいわ。」と言いました。たかしくんは「僕はスキーがしたい。お母さんは何がしたい？」と言ってお母さんを見ました。お母さんは気が付くと寝てしまっていました。

【設問】

①今日のお話の天気の話に○をつけます。

→雪

②たかしくんが最初にかぶった帽子の話に○をつけます。

→野球帽

③お姉ちゃんがつけた手袋の色で○の中を塗ります。

→緑で塗る

④半袖のお姉ちゃんを見た時のお母さんの顔に○をつけます。

→笑顔

⑤お母さんが降りたのは家から何個目のバス停ですか。その数だけ●を囲みます。

→3 個囲む

⑥デパートのおもちゃ売り場は何階ですか。その数だけ●を囲みます。

→4 個囲む

⑦たかしくんが買ったプレゼントはどれですか。最初買ったものに赤のクーピー、2 つ目に買った物に青のクーピーで○をつけます。

→赤のクーピー：マフラー、青のクーピー：ウサギのぬいぐるみ

⑧雪だるまのボタンの数だけボタンの色で●を囲みます。

→3 個

⑨たかしくんがおばあちゃんの家でやりたいことに○をつけます。

→スキー

⑩今日のお話の季節の話に○をつけます。

→門松

1 枚目-お話の記憶＜A グループ女子＞

＜問題数＞10 問

＜筆記具＞赤色のクーピーペン ※別の色で塗る問題もある

＜ペーパーの向き＞横向き B4 サイズ程度。問題の配置は 2 列で、各 5 問ずつ印刷されている

※お話、設問はすべてスピーカーによる聞き取り。

（A グループ女子・お話再現）

ウサギさん、キツネさん、クマさん、タヌキさん、リスさんの 5 匹は公園で運動会の練習をしています。公園には大きなイチョウの木があり、葉っぱは黄色く色がついています。リスさんが「この前の運動会は、雨で中止になってしまったから今度は晴れるといいね。」と言うと、ウサギさんは「そうだね。本番のためにしっかりと練習しておこう。」と返事をしました。さっそく、運動会本番と同じチームに分かれて練習です。チームは黄色チームと青色チームがあり、黄色チームは四角のマーク、青色チームは星のマークのついた洋服を身に付けます。動物たちがチームの洋服に着替え終わると、あることに気が付きました。なんとタヌキさんだけが青色チームです。タヌキさんが「僕だけ仲間はずれだ。」と落ち込んでいると、クマさんが「違うチームでもお友だちだから関係ないよ。それに、タヌキさんの着ているお洋服、星のマークがあってかっこいいなあ。」と励ましてくれました。さらにキツネさんが「それじゃ、今日はみんなでもっと運動会競技が上手にできるように、お友だちにアドバイスをしてあげよう。」と言い、動物たちは賛成しました。まずは、タヌキさんが玉入れについて「玉を投げるときは優しく、ふんわりと投げてあげると入りやすくなるよ。」とアドバイスをしてくれました。玉入れが苦手なウサギさんは、そのアドバイスを聞いてさっそくやってみることにしました。「優しく、ふんわりとだよ。」とタヌキさんが声掛けをしてくれています。ぽいっと、ウサギさんが投げた玉が見事に玉入れのカゴに入りました。次に、走ることが得意なリスさんが、「腕を大きく振ると、速く走ることができるよ。」と、かけっこのコツを教えてくださいました。「なるほど、確かにリスさんは大きく腕を振っているよね。」とキツネさんが頷いています。最後に、力がとても強いクマさんが「綱を持つときには、指の先までグッと力をいれるといいよ。」と、綱引きについてのアドバイスをしてくれました。「ほらみんな、こうやるんだよ。」とクマさんが丁寧に教えてくださいました。動物たちが一生懸命に練習していると、あっという間におやつの時間になりました。「そういえば私、みんなにクッキーを持ってきたの。」とウサギさんがカバンからハートの形のクッキーを出しました。すると、クマさんも自分のカバンを持ってきて「僕も、みんなで飲もうと思ってミックスフルーツジュースを作ってきたんだ。パイナップルとみかん、バナナも入った美味しいジュースだよ。」と橙色の水筒を出しました。するとウサギさんが「たくさん練習して疲れたし、せっかくだから私の家に行って食べよう。」と言いました。動物たちは喜んで、荷物をまとめてウサギさんの家に向かいました。ウサギさんの家に着くと、ウサギさんのお母さんが「あら、いらっしゃい。」と出迎えてくれました。ウサギさんのお母さんは、「手洗いとうがいをしたら、お部屋まで来てね。」と言って、キッチンに向かっていきました。お部屋に入ると、ウサギ

さんの弟と妹が遊んでいました。「私、妹と弟がいるの。一緒に遊んでくれないかな。」とウサギさんが言うと、「もちろん、おやつを食べる前に少し遊ぼう。」とクマさんが言いました。しばらく遊んでいると、ウサギさんのお母さんが大きなお皿をもってやってきました。「リンゴを切ったから、みんなで食べましょう。」とお母さんが言うと、タヌキさんが泣き出してしまいました。「どうしたの。」と聞くと、タヌキさんは「僕、リンゴが苦手な食べられないんだ。」と泣いています。すると、ウサギさんのお母さんが優しく笑って「大丈夫よ、リンゴが食べられないお友だちのために、今日はブドウもあるからね。」と言いました。タヌキくんは、すっかり笑顔になりました。果物を食べた後は、ウサギさんの用意してくれたクッキーと、クマさんの持ってきたミックスジュースを飲みました。「ああ、もうおなかいっぱいだ。」とキツネさんが言うと、他の動物たちも頷いています。「それじゃあ、今日はもう帰ろう。ウサギさん、ウサギさんのお母さん、今日はありがとう。」とクマさんがお礼を言うと、みんなも「ありがとう。」とお礼を言いました。ウサギさんの家からの帰り道、リスさんが空を見上げて「あっ、見て。空に大きな魚がいるよ。」と言いました。みんなで空を見ると、雲の形が大きな魚の形になっています。それを見て、タヌキさんが「なんだか素敵だね。今日はとっても楽しい一日だったね、明日も良い一日になるといいなあ。」と笑いました。

①のイチヨウの葉っぱの色で丸の中を塗ります。

→○の中を黄色で塗る

②この前の運動会について話していましたね。そのときはどんな天気でしたか。

→雨に○

③最初に動物からアドバイスがあった競技に○をつけます。

→玉入れに○

④お話の季節と同じ季節の絵に○をつけます。

→栗に○

⑤タヌキさんが着ている服に描いてあるマークに、タヌキさんが着ている服の色で○をつけます。

→☆に青のクーピーで○

⑥クッキーを持ってきてくれた動物に○をつけます。

→ウサギに○

⑦ウサギさんは何人兄弟でしたか。その数だけ・を丸で囲みます。

→3 個囲む

⑧動物たちがウサギさんの家で食べた果物に○をつけます。

→リンゴとブドウに○

⑨ウサギさんの家から帰るときに、空にあった雲の形の絵に○をつけます。

→魚に○

⑩このお話に出てきていない動物に○をつけます。

→ゾウに○

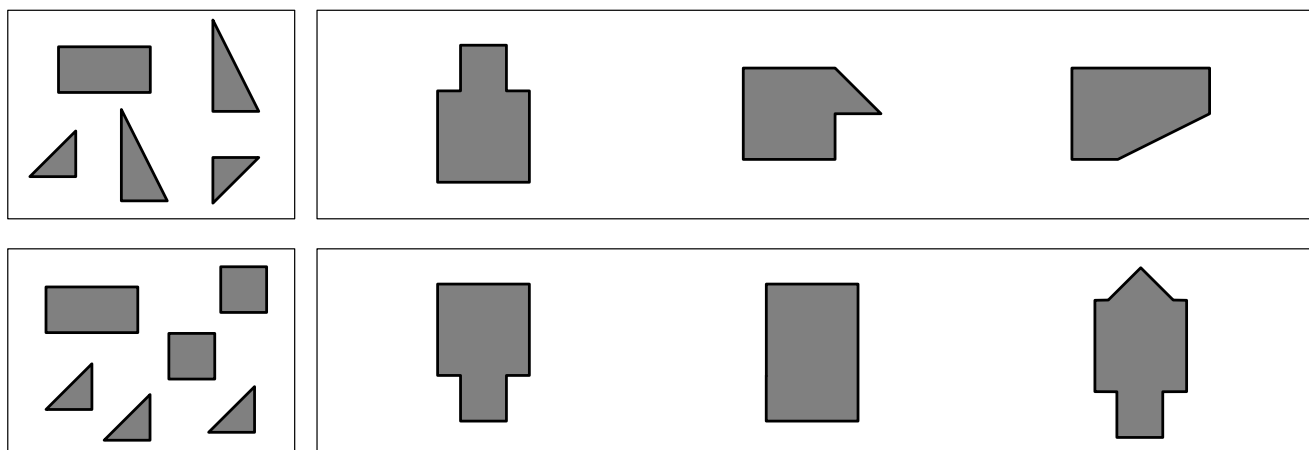
2枚目-図形（構成）＜A グループ男子＞

＜問題数＞15 問（例題が1 問）

＜筆記具＞赤色のクーピーペン

＜ペーパーの向き＞横向き B4サイズ程度。問題の配置は2列で、左に7問（例題1つ）、右に8問が印刷されている。すべて3つの選択肢から解答を選ぶ。

★説明要約「左の枠の中のパズルをすべて使ってできる形を右から選びましょう。」



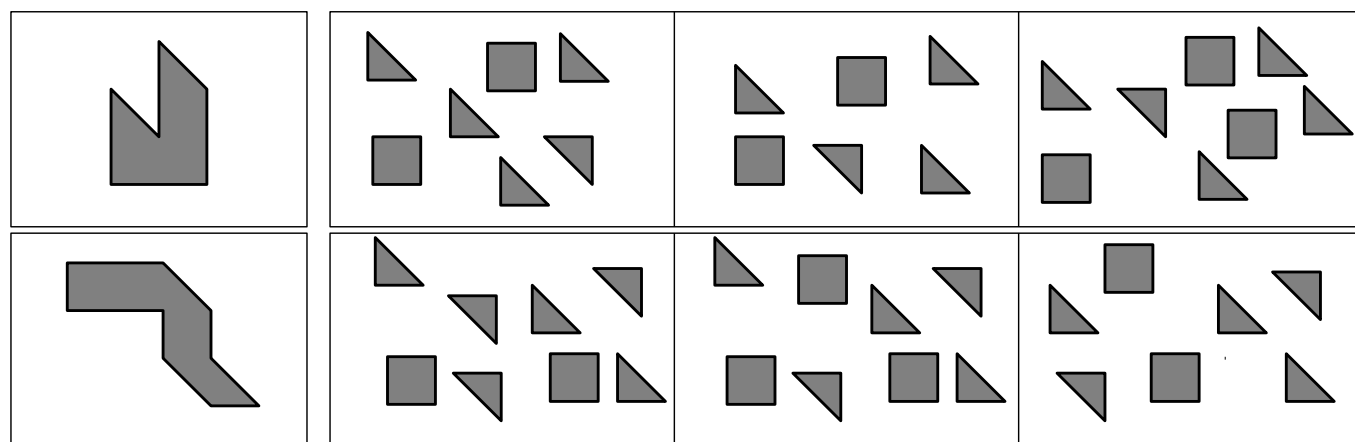
実施時間は3分程度と例年通り短いと予想できるが、聞き取りをしたスクール会員の子のうち、すべてできたと言っている子が大半いる。設問はスクリーンを用いて説明。例題を全員で解いた後、残り14問を時間内に解答する従来通りのパターン。

2枚目-図形（構成）＜A グループ女子＞ ※A 男子の逆思考 VER

＜問題数＞15 問（例題が1 問）

＜筆記具＞赤色のクーピーペン

＜ペーパーの向き＞横向き B4サイズ程度。問題の配置は2列で、左に7問（例題1つ）、右に8問が印刷されている。すべて3つの選択肢から解答を選ぶ。



★説明要約「左の枠の中の形を作るのに必要なピースの組み合わせを右から選びましょう。」

●体操

【①模倣】※A 女子のみ

先生との模倣が登場。動作のバリエーションは増えているが、全クラス共通の動きではない。先生によって動作指示は異なる模様。なお、一斉に実施し、目を閉じて行うものもあったとのこと。

<動作いちらん>

- ・手の模倣（右手で右の耳を触る、左手で左の耳を触る）※逆パターンあり
- ・手の模倣（親指と人差し指をくっつける動作）
- ・隣の受験生と手をつなぎ、万歳のポーズ
- ・隣の受験生と手をつなぎ、右足を前に出す。

【②くま走り】※A 男子・A 女子共通

教室を移動しておこなう。教室の端にイスが並べられており、受験番号順に着席。先生が2名おり、うち1名によるお手本があり、この際に「手足走り」「くま走り」をしようとして説明（速く進むことを意識するような声掛けで、「速く進みましょう」とストレートに説明されたグループもあるとのこと）。実演はあるが、途中で走るのを止めてしまう先生もいる。先生はストップウォッチを所持しており、操作音もするため明らかにタイムを図っている様子がわかる。コースはこれまで同様U字型コース。待機中は、椅子に座って「おしゃべりしないで静かに待つ」と約束される。受験生の報告によると、おしゃべりをして何度も注意をされている子がいたとのこと。

★手順

①スタート位置に着いて「よいい、スタート」の合図でゴールまでくま走りをする。この際に「線をはみ出さないこと」、「赤ちゃん歩きになってはいけないこと」、「膝をつかないこと」、「お尻をつかないこと」などが伝えられるが、クラスによって説明の方法が異なる。

②ゴール位置を走り抜けたら、すぐに起きて気を付けをし、スキップで元いた座席に戻る。

★並び方の指示

- ・2番目以降の受験生は、前の人が座席に戻ったのを確認したらスタートに移動する。

※2番目以降の受験生に対する約束は、グループによって若干違うことも。受験番号を呼ばれた子、名前を呼ばれた子、前の子がスタート位置に移動したらすぐに2番目の子はその後ろに移動するなど。

●口頭試問・かるたゲーム・絵画

30名を分散して実施。

A チーム：口頭試問→かるたゲームが15名

B チーム：絵画が 15 名

口頭試問は 15 名ずつ呼ばれて教室の端で実施。この待ち時間で絵画をおこなう。

先生は 1 名が A チーム担当、もう 1 名が B チーム担当。

【口頭試問】

まず、15 名を 5 人ずつに分けて、各グループが先生の前に体操すわりで並んで面接をおこなう。全員が先生の前に立って横並びになるため、質問される内容は皆が異なる。ひとり 2 問との報告が多い。答えた回答に対して理由を聞かれることはない。以下、聞き取りであった質問内容。

OA 男子

・一枚絵を見せられて（泣いている子の絵）公園の砂場で遊んでいる子が泣いてしまいました。どうしてだと思いますか。

・あなただったら、その子に何と言ってあげますか。

OA 女子

・一枚絵を見せられて（泣いている子の絵）公園のジャングルジムの上で泣いている子がいました。どうしてだと思いますか。

・あなただったら、その子に何と言ってあげますか。

【かるたゲーム】

15 人を 3 グループに分けて実施。各グループに 20 枚程度のかるたが用意されている。

（例）★が 3 個の緑色のかるた、△が 4 個の赤色のかるた など

読み上げは 1 人の先生がおこない、全グループ同じ指示でかるたを取得していく。

【絵画】

左上に受験番号が印字された B5 サイズ or A4 サイズの白い紙が配布（ペーパーと一緒に綴じてあるわけではない）され、指示に合った絵を描くよう指示。テーマは「旅行に行ったときの絵」など、クラスによって報告が異なる。かんたんな見本があり、棒人間は描かないよう指示がある。実施中はとくに指示が追加であるわけではなく、時間になったら終了。

●制作

【A グループ男子「筑波に通っているこども」】

＜作業手順＞モニターに拡大して先生が実演しながら説明

＜材料＞黒色の折り紙 1/2 サイズ（左下に穴が開いている）、ちぎり用紙、シール大、シール小、紐
＜道具＞クーピー、スティックのり

（左）正面から見た図



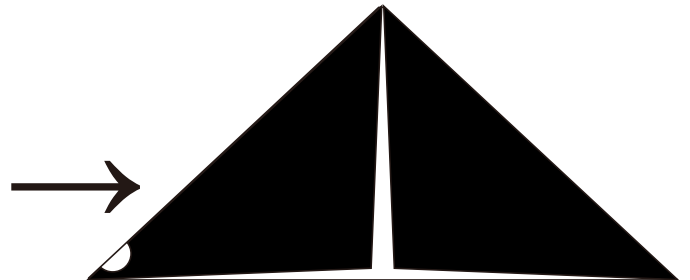
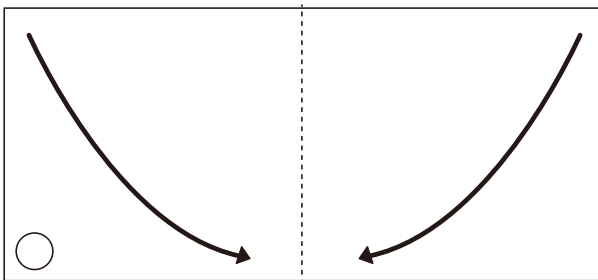
（中央）裏から見た図



（右）帽子を開いて見た図



（手順①）黒色の 1/2 サイズの折り紙の両端上部をそれぞれ真ん中下に向かって折る。



（手順②）折り紙の両端が重なる部分にシール大を貼って止めて、帽子にする。

（手順③）周りの黒い太線に沿ってちぎる。

（手順④）ちぎり用紙の顔をシール、クーピーで描く。

- ・左目を青色のクーピーでまるく描く
- ・鼻を黒色のクーピーで「し」を描く
- ・口を赤色のクーピーで半円を描く
- ・小さな○が描かれている部分にシール小を貼って右目にする

（手順⑤）折り紙を少し開いて内側に糊を付け、ちぎった顔に被せるようにして貼る。

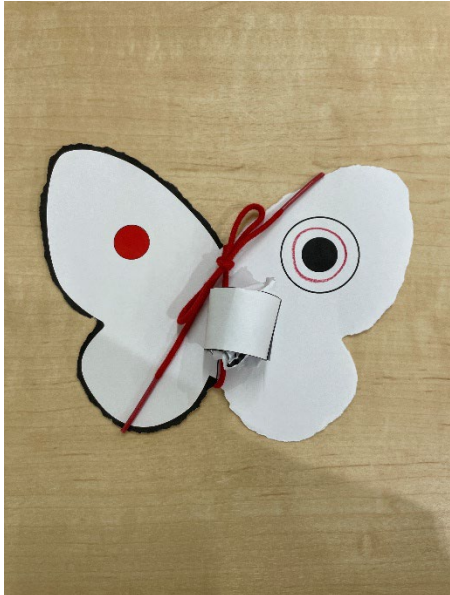
（手順⑥）折り紙の帽子の左下にある穴に紐を通して、蝶結び（かた結び）をして完成。

【A グループ女子「ちょうちょ」】

＜作業手順＞モニターに拡大して先生が実演しながら説明

＜材料＞長細い用紙、ちぎり用紙、赤色の丸シール（大）、紐

＜道具＞クーピー、スティックのり



（手順①）ちぎり用紙の真ん中の線の左側にちょうちょの半身（羽）が描かれている。半身が描かれている円の中に赤色の丸シール（大）を貼る。

（手順②）ちぎり用紙の右半分に描いてある黒丸とその周りの円の間を赤色のクーピーで塗る。線からはみ出さない、黒丸を塗りつぶさないよう指示がある。

（手順③）ちぎり用紙を半分に折り、（折ったまま）ちょうちょの半身の外側の線に沿ってちぎる。

（手順④）長細い用紙の一部が黒く塗られており、そこに糊付けをする。黒い部分が完全に隠れるように筒状に丸める（この部分が胴体になると説明）。

（手順⑤）ちぎり用紙と筒状の用紙を合わせて、筒の中に紐を通して用紙同士が離れないようにまとめて結ぶ。蝶結びの部分がちょうちょの触角になるように、筒の上に紐の両端を出して工夫して結ぶ。なお、蝶結びでもかた結びでもどちらもよい。

（手順⑥）ちぎり用紙の余った部分を丸め（この部分が蝶の頭と説明される）、筒の中に詰めて完成。

実施時間はやはり短く、聞き取りをおこなった受験生のいずれも「クラスの誰ひとり完成できていなかった」とのこと。

男 女	二次受付 番 号	A・B・C	※番号のみで氏名は記入しません
--------	-------------	-------	-----------------

「課題」のタイトルを、書き写してください

--

課題に対しての考えを、具体的にお書きください

	1
	2
	3
	4
	5
	6
	7
	8
	9
	10
	11
	12
	13
※2026年度アンケート用紙は13行	